

## 第 25 回 「市長記者会見」

日 時：令和元(2019)年7月19日(金)午前11時00分

場 所：士別市役所 委員会室

### ●発表案件

1 特定遊休財産の活用について【総務部・経済部】・・・資料1

2 議会・行政のICTペーパーレス化（タブレット導入）について  
【総務部】・・・資料2

3 ウエイトリフティング男子ナショナルチーム士別合宿【教育委員会】・・・資料3

### ●その他

## ○特定遊休財産の活用について

### 1. 特定遊休財産について

士別市企業立地促進条例及び同施行規則に基づき、「特定遊休財産」として選定した市有財産（土地・建物）の利活用の公募を行った。

#### （１）公募内容等

①公募期間 令和元年 5 月 30 日～7 月 1 日までの概ね 1 カ月間

#### ②公募物件及び応募状況

旧中多寄小学校…応募なし

旧士別西小学校…応募なし

旧競馬場跡地…応募 1 件

旧岩尾内淡水魚蓄加工施設…応募 1 件

旧武徳小学校…応募 1 件

→旧武徳小学校については、以前から協議が進んでいたため、特定遊休財産として選定したものの公募は行っていない。

#### （２）審査結果

市長が、庁内の審査委員会での審議結果を踏まえて決定

##### ① 競馬場跡地

・本条例に基づく業種等の条件を満たさなかったため、不採択とする。

##### ②旧岩尾内淡水魚蓄加工施設

・貸付先 株式会社イトイ産業

・施設の利用方法 グループ企業のあるぐらエナジーが製造する木質チップで、サフォーク肉などを燻製にして、特産品開発をめざす。

・貸付期間 事業規模など未確定な部分もあり、6 カ月以内に事業計画書の作成を依頼する。（6 カ月間は無償で貸し付けする。）

##### ③旧武徳小学校体育館

・貸付先 合同会社OMEGAファーマーズ

・施設の利用方法 植物油を搾油製造し販売する。

・貸付期間 3 年間無償で貸し付け、その後は無償譲渡する。

・その他 北海道銀行も出資する合同会社

\*北海道銀行が 7 月 23 日に会社及び事業概要を記者発表

### 2. その他

（１）士別市企業立地促進条例の概要（別紙）

（２）次回の公募予定 8 月中旬（特定遊休財産は選定中）

## 士別市企業立地促進条例の概要

2019年4月1日改正

助成種類	対象事業	要件の概要	区分	助成内容	
固定資産税課税免除 (3年間)	①製造業 ②農林水産物等販売業 ③旅館業	投資額： 2,700万円を超える	新設 増設	最初に到来する固定資産税の賦課期日の属する年度以降、3年間に課すものを免除する。	
事業所 設置補助	①製造業 ④高度物流関連事業 ⑤データセンター事業 ⑥ソフトウェア事業 ⑦情報処理・提供サービス業 ⑧コールセンター業 ⑨試験研究施設 ⑩自然科学研究所 ⑪植物工場 ⑫鉱業所 ⑬市勢の発展に大きく寄与するとして市長が特に認めるもの	投資額： 2,000万円以上	新設	投資額に対する補助率	15/100以内 ※北海道産業振興条例に該当した場合、12/100以内
				限度額	4,000万円
建設用地 取得補助	①製造業 ④高度物流関連事業 ⑤データセンター事業 ⑥ソフトウェア事業 ⑦情報処理・提供サービス業 ⑧コールセンター業 ⑨試験研究施設 ⑩自然科学研究所 ⑪植物工場 ⑫鉱業所 ⑬市勢の発展に大きく寄与するとして市長が特に認めるもの	新規常用雇用者： 3人以上	増設 ※1回限りの補助	投資額に対する補助率	10/100以内 ※北海道産業振興条例に該当した場合、8/100以内
				限度額	2,500万円
雇用奨励補助			新設	投資額に対する補助率	15/100以内
				限度額	1,000万円
遊休財産活用補助		投資額・新規常用雇用者の条件なし	増設 ※1回限りの補助	投資額に対する補助率	10/100以内
				限度額	700万円
			新たに雇用した者の数に30万円を乗じた額		
			特定遊休財産に選定した建物、土地の無償譲渡・無償貸付 (1) 無償貸付(3年を限度とし最長5年) (2) 無償譲渡		

## (対象業種一覧)

- ①製造業
- ②農林水産物等販売業
- ③旅館業
- ④高度物流関連事業
- ⑤データセンター事業
- ⑥ソフトウェア事業
- ⑦情報処理・提供サービス業
- ⑧コールセンター業
- ⑨試験研究施設
- ⑩自然科学研究所
- ⑪植物工場
- ⑫鉱業所
- ⑬市勢の発展に大きく寄与するとして市長が特に認めるもの

## 議会・行政のICTペーパーレス化（タブレット導入）について

### 【経過】

市議会において、平成28年度以降、ペーパーレス議会システムの導入について、議会改革検討特別委員会での検討を開始。環境への配慮、市民への情報公開の推進、議会運営の効率化を図るため、導入を決定。導入するシステムは、議会事務局がインターネットのクラウドシステムへ議案等を収納し、議員はタブレット（i-Pad）を用いてそれを閲覧する。議場のほか、議員活動中の使用も可能。

本年第3回市議会定例会で試験運用、第4回定例会から本格導入をめざす。

機器購入経費：1,750千円（87.5千円×20台）

### 【行政の対応】

市議会での導入を踏まえ、行政としてもタブレット等を導入し、議案印刷の廃止をはじめ、より一層のペーパーレス化を推進する。

#### ■市長・副市長・教育長の使用方法

議会と同様のシステムを使用できるよう、同機種タブレット（i-Pad）を導入。

機器購入経費：351千円（117千円×3台）

#### ■部長職等説明員の使用方法

議案データをデスクトップに保存し、議場で閲覧する方法により、タブレット型パソコン（windows）を導入する。機器購入経費：2,977千円（149千円×20台）

#### ★タブレット型パソコンを選定する理由

- I. 新庁舎では、会議室に独自の庁内ネットワークによる無線LAN（Wifi）を整備するため、タブレット型パソコンで議案や会議資料の情報を共有し、モニター上で論点整理事項等が見える化することで、参加者全員の意識の共有を図るほか、庁議等でのペーパーレス化への取り組みを進める。（紙資料の削減）
- II. 全庁共有のファイル参照や、グループウェアの参照及び編集が可能であるため、次回の会議日程の調整など、様々な活用も可能なことから上記機種を選定。

### 【参考】

道内各市のペーパーレス議会システム導入実績

稚内市・函館市（士別市は道内市で3番目の導入）

## (公社)日本ウエイトリフティング協会 男子ナショナルチーム合宿について

今年9月に、タイ王国パタヤで開催される2019世界選手権大会出場選手を中心とした合宿であり、日本男子ナショナルチームとしては5年連続の士別合宿となります。

今回の合宿選手では、2016年リオ五輪で日本人最高4位の成績を残した「糸数陽一」選手をはじめとする6名の選手、小宮山監督、コーチなどが来市、約2週間、気候や施設設備など練習しやすく環境の良い士別で記録向上をはかり、世界選手権とさらにその先の2020東京オリンピックを目指します。

【期 間】 2019年7月22日（月）～8月3日（土）

【会 場】 士別市総合体育館 サブアリーナ

【合宿選手団】

役職		氏名	所属	主な成績
監督		小宮山哲雄	日本ウエイトリフティング協会	
コーチ		稲垣 英二	警視庁	
コーチ		鈴木 和美	自衛隊体育学校	
コーチ		山田 政晴	ALSOK	
選手	61kg級	いとかず よういち 糸数 陽一	豊見城高→日本大→ 警視庁	2016リオ五輪4位 2017世界選手権2位
	73kg級	いおろい まさかず 五百蔵 正和	高知中央高→大阪商業大→ 大阪シティ信金→小波津整骨院	2019アジア選手権13位 2018世界選手権23位
	89kg級	やまもと としき 山本 俊樹	三木東高→日本体育大→ ALSOK	2019アジア選手権3位 2019ワールドカップ3位
	109kg級	しらいし ひろあき 白石 宏明	九州国際大付属高→九州国際大→ 自衛隊体育学校	2018世界選手権18位 2017世界選手権18位
	109kg級	もちだ りゅうのすけ 持田 龍之輔	吉田高→日本大→ ALSOK	2019アジア選手権7位 2019ワールドカップ3位
	109kg級	むらかみ えいしろう 村上 英士朗	滑川高→日本大→ 銀盤酒造	2018カタールカップ7位 2016ワールドユニバーシアード4位
トレーナー		鳥居 明	Konaスポーツ鍼灸整骨院	